６　保健事業の状況

府中市の国保

（１）保健事業の状況

①　市民健康＆福祉まつり

昭和６３年度から始まった「市民健康＆福祉まつり」は、現在では２０を超える協賛団体の協力により、府中市文化センターで１０月初めの土曜日・日曜日の２日間開催している。健康チェック・保健指導・福祉コーナーなど各種コーナーが充実しており、芸能大会や記念講演も市民から好評を得ており、市の健康と福祉の行事として定着している。

年度	回数	参加人数	記念講演等
30	第31回	1,700	せせらぎコンサート:ジャンピングスティルトプロパフォーマンスチームANbz(アンズ)
元	第32回	2,000	せせらぎコンサート:倉敷翠松高校マーチングバンド
2	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により中止		
3	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により中止		
4	廃止		

②　医療費通知の実施状況

年度	対象診療月	通　知　月	通知世帯	レセプト枚数（枚.世帯）		
				総枚数	通知対象	割合
30	１月～１２月	５月～奇数月に計６回	23,985	144,124	131,966	91.56%
元	１月～１２月	５月～奇数月に計６回	23,419	141,038	128,140	90.85%
2	１月～１２月	５月～奇数月に計６回	22,411	129,235	117,247	90.72%
3	１月～１２月	２月･３月上旬に計２回	8,136	127,798	114,391	89.51%
4	１月～１２月	２月･３月上旬に計２回	8,342	125,044	119,141	95.28%

③　各種健診事業

（人）

年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	終了者数	終了者の割合
30	6,208	2,452	39.5%	303	41	13.5%
元	5,973	2,383	39.9%	259	38	14.7%
2	5,870	2,081	35.5%	223	31	13.9%
3	5,638	2,072	36.8%	232	19	8.2%
4	5,304	1,939	36.6%	207	68	32.9%

（人）

年度	人間ドック		脳ドック	
	受診者数	補助割合	受診者数	補助割合
30	357	７割	96	７割
元	344	７割	119	７割
2	288	７割	58	７割
3	349	７割	88	７割
4	386	一律3万	83	一律3万

④インフルエンザ予防接種費用助成事業

・被保険者の健康に対する意識を高め、生活習慣病の予防及び健康増進を図るため、特定健康診査を3年連続受診した者に翌年度インフルエンザ予防接種費用の助成を行う。

（人.円）

年度	被助成者数	助成額
30	859	3,676,520
元	841	3,666,760
2	919	4,006,840
3	745	3,300,350
4	978	4,332,540

⑤糖尿病性腎症重症化予防事業

・糖尿病患者のうち、早期腎症期の者に日常の生活支援・指導を行うことで、透析治療への移行を抑制することを目的とし、実施。

（人）

年度	参加者数	終了者
30	5	3
元	15	15
2	15	12
3	7	7
4	2	2

⑥後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用促進

・被保険者の一部負担金の軽減及び国保財政の健全運営を図るため、軽減効果が高いと判断される被保険者に差額通知を隔月に送付。

（件.円.人）

年度	通知回数	通知件数	削減効果額 ※	平均被保数	1人当たり削減効果額
30	12回	2,803	64,041,131	8,187	7,822
元	12回	2,418	65,513,859	7,859	8,336
2	12回	2,303	65,170,265	7,598	8,577
3	6回	1,458	68,214,480	7,383	9,239
4	6回	1,211	54,001,258	7,115	7,590

※比較対象月の実績を基準月の後発医薬品普及率で換算した薬剤費から比較対象月の薬剤費を減じた額

⑥重複頻回受診者指導業務

・月3医療機関以上の受診が3か月継続している者を対象とし、指導。

⑦重複服薬受診者指導業務

・同系医薬品の服薬日数が60日以上の者を対象とし、通知を送付。

(2) 計画

第２期府中市国民健康保険保健事業実施計画（平成30年度～令和5年度）

第３期特定健康診査等実施計画（平成30年度～令和5年度）